

事業仕分け関連取組項目
平成21年度に事業仕分けを実施した事業に係る計画期間中の取組

事業名	事業仕分け結果	取組の方向	今後の進め方（今後の方針、今後の取組予定）	H22～H24 目標額等	関連 ページ	担当部局 (担当所属)
高松市ボランティア・市民活動センター管理運営業務委託事業	民営化	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	高松市ボランティア・市民活動センターの管理運営については、平成21年の事業仕分けにおいて、NPOの自主性や専門性を生かした民営化とすることが適切であるとの判断がなされたことから、センターが行う人材養成や専門相談に係る事業については、NPOの独創性や柔軟性をより生かせることができるよう、現在の委託事業から補助事業へと見直しを行います。 また、センターは、小学校跡施設への移転を検討します。	同センターの効率的運営に努めます。	改善 継続 37	市民政策部 (地域政策課 市民協働推進室)
塩江ケーブルテレビ事業	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	塩江地区は従前からテレビの難視聴地区であったため、約7割の世帯がテレビ共聴組合に加入していた経緯があり、これら共聴組合の地上デジタル放送移行への対応や、民間での整備が期待できない高速インターネットへの対応などの課題を解消するため、合併前の平成16年6月に、公設によるケーブルテレビの整備を行い、サービスを開始しました。 現状、6業務において業務を委託し、民間活用を図ってきたところですが、事業仕分けの結果を踏まえ、更なる拡大に努めるとともに、機器・設備等の老朽化が進む中、今後当事業を継続していくため、より一層効率的な事業運営について検討を行います。	事業を開始して10年となる平成26年度には、一部の設備が耐用年数を迎えることから、24年度までに塩江ケーブルテレビ事業が安定的に継続しているよう、効率的な運営計画を作成します。	改善 継続 49	総務部 情報政策課
高松市民健康まつり	不要 (廃止)	不要 (廃止)	今後、地域全体に健康づくり意識を広げていくためには、身近な場所で、市民との協働により効果的な事業を実施できるよう企画・運営することとし、高松市民健康まつりの実施については、事業仕分けの判断の主旨を勘案して、平成22年度以降廃止します。	H22: ▲640 H23: ▲640 H24: ▲640 累計 ▲1,920	改善 継続 60	健康福祉部 保健センター
塩江病院患者輸送バス運行事業	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	より効率的な事業運営の観点から、山間・へき地医療や患者の利便性の維持・向上などを踏まえて、現行の諸課題を整理するとともに、住民・利用者等へのアンケート調査などの実施のほか、塩江地区地域審議会等との協議を行います。 また、コミュニティバス、スクールバスなどの塩江地区で重複している交通体系との見直しを図り、利用者の利便性に考慮した持続可能かつ効率的な運用を検討します。	企画課交通政策室等関係課と連携し、新たな交通体系の方向性を踏まえた実施を目指します。	相互 連携 105	病院部 塩江病院事務局
水質検査業務	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	平成22年度から環境指導課水質検査室で実施している検査業務を委託し、業務の効率化を図ります。	水道局(経営管理課)等関係課と連携し、検討します。	相互 連携 106	環境部 環境指導課

事業仕分け関連取組項目
平成21年度に事業仕分けを実施した事業に係る計画期間中の取組

事業名	事業仕分け結果	取組の方向	今後の進め方（今後の方針、今後の取組予定）	H22～H24 目標額等	関連 ページ	担当部局 (担当所属)
高松市勤労者福祉共済事業	民営化	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	<ul style="list-style-type: none"> ・仕分け作業においてコーディネーターから、この事業における「民営化」とは、公費負担を「0」にすることであるとの明確な発言があったことから、今後は公費負担の削減を図ります。 ・具体的対策として、経費の削減、加入促進員の配置等による新規加入者の確保、掛金増額の検討、給付事業の給付額・福利事業補助額の見直し、広告収入、折込手数料収入、物販事業等収益事業の拡大を図ります。 ・経費のかからない、被共済者証の提示だけで割引が受けられる施設の増加等により、加入者の満足感を得られるよう、サービスの質の向上を図ります。 	H22: ▲300 H23: ▲300 H24: ▲300 累計 ▲900	改善 継続 79	産業経済部 商工労政課
たかまつマイロード事業	民営化	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	道路愛護団体を認定し、作業用ベスト等の貸与や清掃用具等の支給を行う中で、関係者との協議を進め、事業のあり方を検討します。	関係者と協議し、 事業のあり方を検討 します。	改善 継続 82	都市整備部 道路課
応急手当普及啓発活動事業	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	多くの人命を救うために必要不可欠な応急手当を広く市民に普及させるため、17万人の普通救命講習受講者および普及員を育成する長期ビジョンの策定を検討するとともに、応急手当指導員資格を有する退職職員を活用し、応急手当普及啓発活動を積極的に実施します。AEDの設置促進や操作方法等について、広く市民に対し普及啓発を行い、救命率の向上を図るため、AEDを使用した適切な応急手当ができる事業所等を認定する制度（AED設置事業所の表示制度「まちかど救急ステーション」（仮称））の構築を検討します。	応急手当指導員資格 を有する退職職員を積 極的に活用し、効率的 な普及啓発活動を実施 します。	改善 継続 86	消防局 消防防災課
未納水道料金等回収事業	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	滞納整理システムの導入により、センター職員が滞納者情報を共有化し、係間の連携強化とともに収納業務の円滑化を図ります。また、高額・悪質滞納者には、複数職員による休日・夜間訪問を実施するとともに、支払約束不履行者など特に悪質な滞納者には、迅速かつ厳正な停水執行を実施します。	納税課等関係課と連 携を強化し、収納率の 向上と公平性の確保に 努めます。	相互 連携 102	水道局 お客さまセン ター
生涯学習推進事業	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	市実施 (民間活用 拡大・市民 等との協働 化)	生涯学習センターは、全市的な生涯学習の拠点施設であることから、市民の学習機会や学習情報の提供を図るとともに、市民や市民団体に学習成果の発表の場を提供するほか、事業仕分けの結果を受け、民間活用の拡大や市民等との協働に向け、更なる工夫に努めます。	開催講座等の延べ回 数を326回/年にしま す。 このうち、市民等と の協働による講座開催 数を93回/年にします。	改善 継続 92	教育部 生涯学習セン ター、 生涯学習課